

令和8年度
開講

専修大学大学院リカレント教育プログラム

実践的データ分析 社会人のための統計手法入門

～専修大学大学院履修証明プログラム～

プログラムのテーマ

人を対象とした調査データの分析に焦点を当てます。

心理学、社会学やマーケティング領域でのデータは、機械的センサーやモバイル端末からの無機質なビッグデータとは異なり誤差や揺らぎが多く、サンプルサイズも数百程度と小規模です。

本プログラムでは、このような特性を持つデータを適切に扱い、精度の高い分析を行うための理論と実践を提供します。

獲得できる知識・能力

データ収集方法、データクレンジング、データ管理の技術。

基礎統計、回帰分析、因子分析、クラスター分析、多変量解析の手法を学びます。

RやSPSS、JASPなどの統計ソフトウェアを活用し、実務で使える分析スキルを習得します。

プログラムの編成

基礎統計から多変量解析、回帰分析など、段階的に学べるカリキュラムを編成します。

理論講義と実践演習を組み合わせ、理解を深めます。

必修科目（2科目4単位）

以下の2科目を必修として履修します。

基礎心理学特講VIA

（情報）【前期】

【月曜日3限：13:05～14:35】

担当：小杉考司 教授

基礎心理学特講VIB

（情報）【後期】

【月曜日3限：13:05～14:35】

担当：小杉考司 教授

選択科目（1科目4単位・1科目2単位）

以下の2科目のうち、1科目または2科目を履修します。

社会学特講 XIV

（4単位）

（現代社会論）【前後期（通年）】

【月曜日2限：10:45～12:15】

担当：金井雅之 教授

マーケティング特論II

（2単位）

（消費者行動分析）【後期】

【金曜日5限：16:35～18:05】

又は【金曜日7限：19:55～21:25】

担当：奥瀬喜之 教授

※「マーケティング特論II」はオンライン開講となります。

※開講期について、前期は4月～7月、後期は9月～1月となります。

～「専修大学大学院履修証明プログラム」とは～

社会人を対象とし、大学等の教育・研究資源を生かし、一定の教育計画の下に編成された体系的な知識・技術の修得を目指した教育プログラムです。

目的・内容に応じ、60時間以上の学修（本学大学院において科目等履修生として3科目6単位以上の単位修得）を軸とし、通期（4月～翌年1月）ないし半期（4月～7月、9月～翌年1月）の学修成果により履修証明書が交付されます。また、科目等履修生として単位が授与されるため、将来において修士課程進学の際には、進学先研究科の教育課程に即したものであると認められる場合、15単位を超えない範囲で認定することができます。

出願資格

学士の学位を有する者、又は本大学院においてこれと同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者（2026年4月現在）

募集人員

若干名

出願期間

令和8年2月24日（火）～3月3日（火）

選考方法

書類選考および口述試験

選考日

令和8年3月10日（火）～3月17日（火）の期間内に実施（詳細は出願時にお知らせ）

選考料

20,000円

登録料および受講料

登録料：20,000円 / 受講料：90,000円 ※システム利用料として別途2,000円がかかります。

プログラム開講研究科（開講キャンパス）

大学院文学研究科心理学専攻（生田キャンパス）

専修大学大学院事務課（生田キャンパス）

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

TEL: 044-911-1271

https://www.senshu-u.ac.jp/education/graduate/recurrent/rs_student.html

要項等はコチラ

